開催日時	平成 25 年 3 月 19 日 (火) 17:03~18:53
開催場所	神奈川県立こども医療センター 第一会議室
出席委員名	山下純正、猪谷泰史、奥住成晴、赤城邦彦、気賀沢寿人、井合瑞江、栗原和幸、
	萩原聡子、長場直子、中島敏晴、山本洋一、土田尚、高田明美
議題及び審議	【審議事項:継続】

な議論の概要

- 結果を含む主|議題①鳥居薬品㈱の依頼による HDM アレルギー性鼻炎患者及び HDM アレルギー性 喘息患者を対象とした T0-204 の第Ⅲ相臨床試験、長期投与試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題②MSD(株)の依頼によるカンジダ症又はアスペルギルス症の小児患者を 対象とした MK-0991 の第 Ⅱ 相試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、定期 報告)
 - ・ 治験に関する変更(治験実施計画書 別紙1、同意説明文書、治験責任 医師の変更、リーフレット)

について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題③ファイザー(株)の依頼による深在性真菌感染症を発現するリスクの高い 易感染状態の小児を対象としたボリコナゾールの第Ⅱ相試験
 - 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用)
 - 治験に関する変更(治験責任医師の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題④大原薬品工業(株)の依頼による小児白血病及びリンパ腫の患者を対象とした 0P-01 (エルウィニア L-アスパラギナーゼ)の第 I/Ⅱ 相臨床試験

- ・ 安全性情報に関する報告(定期報告)
- ・ 治験に関する変更(治験薬概要書、治験実施計画書、治験実施計画書別紙 同意説明文書、治験参加カード、研究費、治験責任医師の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- · 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題⑤大塚製薬(株)の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの短期投与試験

- ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、措置報告、措置調査報告、定期報告)
- · 治験に関する変更(治験実施計画書 別添資料の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- · 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題⑥大塚製薬(株)の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの長期継続投与試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、措置報告、措置調査報告、定期報告)
 - ・ 治験に関する変更(治験実施計画書 別添資料の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - · 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題⑦ヤンセンファーマ㈱の依頼による自閉性障害の易刺激性を有する小児及び青年を対象とした R064766 の第Ⅲ相 プラセボ対象二重盲検比較及び非盲検長期投与試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、定期

報告、措置調査報告)

- · 治験に関する変更(小冊子、被験者募集ポスター) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- · 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題®グラクソ・スミスクライン(株)の依頼による小児患者を対象とした GSK1325760の第Ⅱ相試験

- ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、措置 報告、定期報告)
- · 治験に関する変更(治験実施計画書補遺の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- 治験期間が1年を超えるため、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題⑨グラクソ・スミスクライン(株)の依頼による小児患者を対象とした GSK1325760の第Ⅱ相試験、長期継続投与試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、措置報告、定期報告)
 - · 治験に関する変更(治験実施計画書補遺の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
 - · 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題⑩日本ケミカルリサーチ(株)の依頼による骨端線閉鎖を伴わない子宮内発育遅延(SGA)性低身長を対象とした JR-401 の継続投与試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題⑪ゼリア新薬工業(株)の依頼による原発性低リン血症性くる病患者を対象と した Z-521 の治療的使用試験

- ・ 安全性情報に関する報告(定期報告)
- · 治験に関する変更(期間延長、研究費の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
- · 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題②興和㈱の依頼による小児家族性高コレステロール血症を対象としたNK -104 の二重盲検並行群間試験

・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題③ユーシービージャパン(株)の依頼による小児てんかん患者を対象とした L059(レベチラセタム)の第Ⅲ相非盲験試験

・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、定期 報告)

について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

・ 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題⑭Meiji Seika ファルマ(株)の依頼による Dravet 症候群患者を対象とした ME2080 の一般臨床試験

· 治験に関する変更(治験実施計画書 別添2の変更) について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題⑤協和発酵キリン(株)の依頼による小児てんかん患者を対象とした KW-6485Pの長期投与試験 ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、研究報告、措置調査報告)

について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

· 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題⑩グラクソ・スミスクライン㈱の依頼による定型欠神発作を有する患者を対象としたラモトリギンの第Ⅲ相試験
 - ・ 安全性情報に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な副作用、措置 報告、定期報告)

について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

· 治験期間が1年を超えるため、 引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

【報告事項:終了治験について】

- 議題①興和㈱の依頼による小児家族性高コレステロール血症を対象としたNK -104 の二重盲検並行群間試験
 - · 責任医師から、治験終了について報告された。
- 議題®Meiji Seika ファルマ(株)の依頼による Dravet 症候群患者を対象とした ME2080 の一般臨床試験
 - ・ 責任医師から、治験終了について報告された
- 議題⑲ノバルティスファーマ(株)の依頼による気管支喘息の小児患者を対象と したオマリズマブの継続試験
 - ・ 責任医師から、治験終了について報告された
- 議題⑩日本ケミカルリサーチ(株)の依頼による骨端線閉鎖を伴わない子宮内発育遅延(SGA)性低身長を対象とした JR-401 の継続投与試験
 - ・ 責任医師から、治験終了について報告された

特記事項 なし